

政策調整会議の概要

開催日 令和8年1月22日(木)

◎項目

- 1) 令和7年10月及び11月の時間外勤務の状況について
- 2) 令和8年度の若者交流促進事業の実施に向けたイベント等の募集について
- 3) 高知県渇水対策本部幹事会の開催について

◎内容

1 令和7年10月及び11月の時間外勤務の状況について【総務部】

○行政管理課長

令和7年10月の時間外勤務について、総計は対前年度比で8.1%減、本庁で9.2%減、出先では4.3%減であった。11月の時間外について、総計は対前年度比で9.4%減、本庁で11.4%減、出先では4.3%減であった。4月から11月までの累計で見ると、総計で6.1%減。45時間超の人数は総計で119人減であった。

働き方改革の取り組みについて、1月13日に全職員向けオンライン研修を実施。研修の内容をアーカイブで配信しているの、視聴いただきアンケートへの回答をお願いする。本研修では、カエル会議の進め方を学んでいただき、年度末までにカエル会議を3回実施していただくこととしているので、よろしく願います。

1月28日に第4回働き方改革タスクフォース、30日に第3回管理職研修を実施予定。各部局においては、働き方改革に関する取組を実施していただきたい。

1月21日に職員団体と行った職場要求交渉において、「時間外勤務縮減の取組が目先の数字を抑制することとなり、サービス残業が増えるのではないか」という指摘があった。今回の取組は、職員一人ひとりが意識的に働き方を見直すことで、長時間労働の是正に向けて、自律的に機能するような県庁組織を目指し、働きやすくやりのある県庁をつくっていくというもの。各部局においては、職員団体から指摘があったようなことがないよう適正な勤務時間管理をお願いする。

2 令和8年度の若者交流促進事業の実施に向けたイベント等の募集について

【子ども・福祉政策部】

○子ども・福祉政策部副部長

若者交流促進事業は、スポーツや伝統芸能などのイベントに県内の若者の参加を促すとともに、自然な出会いの機会を創出することを目的に今年度から実施。

参加者は事前に参加登録した上で、対象イベントに参加して会場で電子スタンプを取得し、後日送付されるアンケートに回答いただくとスタンプ数に応じて抽選で電子クーポンなどが当たるといもの。

来年度はより多くの方に参加してもらえよう、今年度は参加登録時に実施していたアンケートを参加後に変更したり、参加の確認をGPS機能を使った確認の方法に変えるなど、手続きの簡素化や、参加意欲を高めるため、インセンティブの見直しなどを行う予定。

また対象事業についても、県の直営・委託事業だけでなく、補助事業や市町村事業に

も拡大したいと考えている。今回募集するイベントは、不特定の男女が参加するイベントで、イベント参加者だけでなく運営サイドとしての参加が見込めるものも含む。20代から30代の参加が見込まれるもので、令和8年6月から令和9年2月までに開催されるもの、ホームページで公開するものが対象。不特定の出会いに繋がらないものは、対象外としている。

県内の若者の交流促進が図られるよう、積極的な回答をお願いします。

3 高知県渇水対策本部幹事会の開催について【土木部】

○土木部副部長

高知県渇水対策本部幹事会を1月26日に実施予定。昨年11月からの少雨に伴う渇水による県民生活への影響が懸念されている。幹事会は、各課から渇水の影響や現状の取り組みを共有し、今後の対策を円滑に進めるために実施。合わせて、県民には節水協力を呼びかけを実施。

現在、県中央部の大渡ダム貯水率は9.2%、鏡ダムは41.6%であり、渇水が懸念される。幹事会後は、高知県渇水対策本部及び幹事会メンバーを通じて、情報共有を行う。このまま渇水の状況が続けば本部会の開催も考えられるので、協力をお願いします。

○副知事

渇水の状況について、担当課からは貯水率等厳しい状況にあると聞いている。本部会を開催する可能性が高いので、各部で共有し、今後の準備をお願いします。

予算や本部会議等、来年度に向けて作業をしていると思う。体調に気をつけて、最後の大詰めの作業をよろしくをお願いします。